

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/7)

認定番号: 0123-1103, サービス名称: 見えタロー(R), 事業者名称: 株式会社アイ・グリッド・ソリューションズ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
1	開示情報の時点	開示情報の日付	開示情報の年月日(西暦)	必須 2018年2月28日
- 事業所・事業				
2	事業所等の概要	事業者名	事業者の正式名称(商号)	必須 株式会社アイ・グリッド・ソリューションズ
3		設立年・事業年数	事業者の設立年(西暦)	必須 2004年
			設立後の事業年数(1年に満たない場合は月数)	必須 14年
4		事業所	事業者の本店住所・郵便番号	必須 東京都千代田区麹町三丁目7番地4(〒102-0083)
	事業所数(国内、国外)		必須 国内:5ヶ所 国外:なし	
	主な事業所の所在地		必須 東京都(1ヶ所)、北海道(1ヶ所)、愛知県(1ヶ所)、大阪府(1ヶ所)、福岡県(1ヶ所)	
5	事業の概要	主な事業の概要	事業者の主要な事業の概要(ASP・SaaS以外も含む) <100字以内で記述>	必須 省エネルギー、CO2削減に関する事業開発、システム開発、商品開発業務 コスト削減に関するコンサルティング業務 コスト削減に関する情報収集・提供サービス 電力の売買業務及び売買の仲介業務
- 人材				
6	経営者	代表者	代表者氏名	必須 本多聡介
			代表者写真	選択 記述無し(*)
			代表者年齢	選択 記述有り(*)
			代表者経歴(学歴、業務履歴、資格等)	選択 記述無し(*)
7	役員	役員数	選択 記述有り(*)	
		役員氏名及び役職名	選択 記述有り(*)	
8	従業員	従業員数	正社員数(単独ベース)	選択 記述有り(*)
- 財務状況				
9	財務データ	売上高	事業者全体の売上高(単独ベース)(単位:円)	必須 6,683,254,000円(平成29年6月期)
10		経常利益	事業者全体の経常利益額(単独ベース)(単位:円)	選択 記述有り(*)
11		資本金	事業者全体の資本金(単独ベース)(単位:円)	必須 245,750,000円(平成29年6月期)
12		自己資本比率	事業者全体の自己資本の比率(単独ベース)(単位:%)	選択 記述有り(*)
13		キャッシュフロー対有利子負債比率	事業者全体のキャッシュフロー対有利子負債比率(単独ベース)(単位:%)	選択 記述無し(*)
14		インタレスト・カバレッジ・レシオ	事業者全体のインタレスト・カバレッジ・レシオ(単独ベース)(単位:%)	選択 記述無し(*)
15	財務信頼性	上場の有無	株式上場の有無と、上場の場合は市場名	選択 記述有り(*)
16		財務監査・財務データの状況	該当する財務監査・財務データの状況を、以下より選択する。 ①会計監査人による会計監査、②会計参与による監査、③中小企業会計によるチェックリストに基づく財務データ、④いずれでもない	選択 記述有り(*)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/7)

認定番号: 0123-1103, サービス名称: 見えタロー(R), 事業者名称: 株式会社アイ・グリッド・ソリューションズ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
17		決算公告	決算公告の実施の有無	選択 記述無し(*)
- 資本関係・取引関係				
18	資本関係	株主構成	大株主の名称(上位5株主程度)、及び各々の株式保有比率	選択 記述有り(*)
19	取引関係	大口取引先	大口取引先の名称	選択 記述無し(*)
20		主要取引金融機関	主要取引金融機関の名称	選択 記述有り(*)
21		所属団体	所属している業界団体、経済団体等の名称	選択 記述無し(*)
- コンプライアンス				
22	組織体制	コンプライアンス担当役員	コンプライアンス担当の役員氏名	選択 記述有り(*)
23		専担の部署・会議体	コンプライアンスを担当する社内の部署・会議体の有無と、存在する場合は社内の部署名・会議名	選択 記述有り(*)
24	文書類	情報セキュリティに関する規程等の整備	情報セキュリティに関する基本方針・規程・マニュアル等文書類の名称	必須○ 情報セキュリティ管理規程、個人情報保護規程
			上記の文書類の経営陣による承認の有無	
25		勧誘・販売に関する規程等の整備	勧誘・販売に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名	選択 記述有り(*)
			上記の文書類の経営陣による承認の有無	
26	ASP・SaaSの苦情対応に関する規程等の整備	ASP・SaaSの苦情処理に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名	必須 なし	
		上記の文書類の経営陣による承認の有無		なし
- サービス基本特性				
27	サービス内容	サービス名称	申請したASP・SaaSのサービス名称	必須 見えタロー(R)
28		サービス開始時期	申請したASP・SaaSのサービス開始年月日(西暦)	2005年6月22日
			サービス開始から申請時までの間の大きなリニューアル等実施の有無と、行われた場合はリニューアル年月日(西暦)	リニューアルあり: 2008年11月12日
29		サービスの基本タイプ	アプリケーションサービス、ネットワーク基盤サービス、ASP基盤サービス、その他サービスの4つ中から該当タイプを選択	必須 アプリケーションサービス
30	サービスの内容・範囲	申請したASP・SaaSのサービスの内容・特徴 <500字以内で記述>	必須 電気使用量のリアルタイムでの「見える化」システムと、コスト意識育成プログラムをパッケージ化したサービスです。当社より提供するノウハウを基に従業員様に節電に取組んでいただき、その成果を「見える化」システムで確認する事で、従業員様の意識を醸成、節電活動をルーティンワークとして定着させることで、継続的なエネルギーコストの削減を実現します。 「電気使用量の「見える化」システム」では、お客様の受電設備に設置した端末から電力量データを当社データセンターのサーバへ無線通信により収集し、ASP上でリアルタイムに電力使用量を表示します。 また、電気の使いすぎを防ぐための警報メールをお客様の携帯電話やパソコンへ送信します。 導入のための投資回収期間は平均1年で、全国7,400以上の事業所に導入実績(2018年1月31日現在)があります。	
		他の事業者との間でサービス連携を行っていることの有無と、ある場合はその内容 <前記述と合わせて500字以内で記述>	なし	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (3/7)

認定番号: 0123-1103, サービス名称: 見えタロー(R), 事業者名称: 株式会社アイ・グリッド・ソリューションズ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
31		サービスのカスタマイズ範囲 アプリケーションのカスタマイズの範囲 (契約内容に依存する場合はその旨記述) <200字以内で記述>	必須	カスタマイズはできません。
32		利用者への告知時期(事前の告知時期を1ヶ月前、3ヶ月前、6ヶ月前、12ヶ月前等の単位で記述)	必須○	1ヶ月前
		告知方法		ホームページに掲載、または利用者へ個別に通知します。
33	サービスの変更・終了	対応・代替措置の基本方針の有無と、基本方針がある場合はその概略	必須	なし
		基本方針に沿った具体的なユーザへの対応策(代替サービスの紹介等)の有無と、対応策がある場合はその概略		なし
		契約終了時の情報資産(ユーザデータ等)の返却責任の有無		なし
34		サービス(事業)変更・終了に係る問合せ先 問合せ先(通常の苦情等の問合せ窓口も含む)の有無と、問合せ先がある場合は名称・受付時間	必須○	あり:『見えタロー(R)』サポートセンター 電話番号: 0120-979-454 受付時間: 土日を除く 9:00~18:00 電子メール: s-center@igrid.co.jp
35		課金方法	必須	なし
		従量部分の課金方法		システム管理費として、1店舗あたり月額16,000円(税別)
36	サービス料金	料金体系	必須	「電気使用量の“見える化”システム」(監視設備+ASPサービス)と「環境・省エネ意識育成プログラム」(教育+コンサルティング)のセットで100万円です。 その他の導入に必要な費用として、以下のものがあります。 ・インターネット回線およびパソコンはお客様にご用意させていただきます。 ・本ASPサービスを利用するためには、お客様の受電設備に監視設備を設置する必要があります。通常設置工事であれば設置費用は初期費用に含まれますが、特別な設置工事が必要な場合は別途設置費用をいただきます。
		初期費用額		システム管理費のみ
		月額利用額		2ヶ月
37		最低利用契約期間		
37		解約時ペナルティ	必須	当社へ支払う違約金はありません。 (ただし、お客様が監視設備をリースで調達した場合は、当社との契約解除後もリース会社への債務が残ります)
38		利用者からの解約事前受付期限	必須	あり:2ヶ月前 (解約のご連絡をいただいた翌月末をもって契約解除となります)
39		サービス稼働率のこれまでの実績値、またはやむなき理由により実績値が記載できない場合はその理由と目標値	必須	サービス稼働率:100%(2017年1月~2017年12月の実績値)
		申請したサービスが該当する「情報セキュリティ対策ガイドライン」におけるサービス種別のパターン番号と稼働率の対策参照値		パターン5、対策参照値99%以上
		サービス停止の事故歴		直近1年間(2017年1月~2017年12月)で、サービス停止に至った事故は有りません。

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/7)

認定番号: 0123-1103, サービス名称: 見えタロー(R), 事業者名称: 株式会社アイ・グリッド・ソリューションズ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
40	サービスパフォーマンスの管理	機器、ソフトウェア等のシステム障害によるサービス応答速度の低下等の検知方法 (検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法)	選択	記述有り(*)	
		サービス応答速度等のサービスパフォーマンスの正常性の把握方法 (検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の把握方法)		記述有り(*)	
	サービスパフォーマンスの増強	ネットワーク・機器等の増強判断基準あるいは計画の有無、判断基準や計画がある場合は増強の技術的措置(負荷分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等)の概要	選択	記述有り(*)	
	認証取得・監査実施	プライバシーマーク、ISMS(JIS Q 27001など)、ITSMS(JIS Q 27001など)の取得、18号監査(米ではSAS70)の監査報告書作成の有無、上記がある場合は認証名あるいは監査の名称	選択	記述有り(*)	
	個人情報の取扱い	個人情報を収集する際の利用目的の明示	必須	個人情報の利用目的はサービス規約に明示しています。 収集した個人情報は以下の目的で使用します。 ・サービス内容や新たなサービス内容を検討するための分析や解析、あるいはその二次的利用 ・本サービス提供に対し、障害が生じた際の対応 ・その他、上記に付帯する事項及び当社が必要であると判断した事項	
	44	脆弱性診断	診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア等)	選択	記述有り(*)
			診断の頻度、診断の結果から対策が必要となった部分に対する対応状況(対象ごとに)		記述有り(*)
	45	バックアップ対策	バックアップ実施インターバル	必須	本稼働のサーバーへのデータ更新の都度、コールドスタンバイ機器にも同じデータを書き込み(データベースのレプリケーション機能により)、データの同期を取っています。
			世代バックアップ(何世代前までかを記述)	必須	バックアップデータの世代管理は行っていません。 本稼働のサーバーと同一データがコールドスタンバイ機器に保存され、常に最新のデータを保持しています。
	46	バックアップ管理	バックアップ確認のインターバル	選択	記述有り(*)
47	受賞・表彰歴	ASP・SaaSに関連する各種アワード等の受賞歴	選択	記述有り(*)	
48	SLA(サービスレベル・アグリーメント)	本審査基準に含まれる開示項目がSLAとして契約書に添付されるか否か	必須	添付されません	
49	サービス利用量	利用者数 (申請したASP・SaaSのサービスの利用者ライセンス数 (同時接続ユーザ数か、実ユーザ数かも明示))	選択	記述有り(*)	
50		代理店数	申請したASP・SaaSのサービスの取扱い代理店数	選択	記述無し(*)
- アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ等					
51	内容	サービスを実現する主要ソフトウェア	必須	見えタロー(R)	
		主要ソフトウェアの概要 <200字以内で記述>	必須	データセンターのサーバへ収集された電力量データをグラフや表でリアルタイムに表示します。電力量データは、1日、週間、月間、年間単位で比較することができます。 また、使用電力量の削減目標などを設定することができ、電気の使いすぎを防ぐための警報メールをお客様の携帯電話やパソコンへ送信します。	
52	主要ソフトウェアの提供事業者	提供事業者の名称	必須	株式会社アイ・グリッド・ソリューションズ(申請者と同じ)	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/7)

認定番号: 0123-1103, サービス名称: 見えタロー(R), 事業者名称: 株式会社アイ・グリッド・ソリューションズ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
53	連携・拡張性	他システム等との連携方法	選択	記述有り(*)
		標準的でないAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の公表の可否		記述有り(*)
54	セキュリティ	死活監視(ソフトウェア、機器)	必須○	24時間ごと(毎朝9:00)に「目視監視チェックシート」に基づいて以下の監視を実施しています。 プラットフォーム・通信機器: 機器のLEDの状態およびコンソールの状態(画面がフリーズしていないか、アラートメッセージが表示されていないか) アプリケーション: Webサイトのログイン画面からシステムへログインし、正常に動作することを確認
		障害時の利用者への通知時間		サービス提供に係わる障害は1時間以内
55	セキュリティ	障害監視(ソフトウェア、機器)	必須	あり
56	セキュリティ	時刻同期	必須	NTP
57	セキュリティ	ウイルスチェック	必須○	ウイルスチェックあり。 ネットワークへアクセスする当社PCにはすべてウイルス対策ソフトを導入しています。 パターンファイルは自動で更新するように設定しており、ベンダーリリースから1日以内に更新されます。
58	セキュリティ	記録(ログ等)	必須○	ログ取得あり(アクセスログ、アプリケーションログ) 保存期間: 無期限(ログがディスクを圧迫する場合は外部媒体等に保存し、削除はしません)
59	セキュリティ	セキュリティパッチ管理	必須○	月次の定期システム・メンテナンス時にセキュリティパッチを適用しています。
- ネットワーク				
60	回線	専用線(VPNを含む)、インターネット等の回線の種類	必須	インターネット回線
		ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負う責任範囲	必須	インターネットと端末(パソコン)は、利用者の責任において正常に稼動するように維持するものとします。
61	回線	推奨帯域	必須	なし
62	回線	推奨端末	必須	特になし
		利用するブラウザの種類	必須	特になし
63	セキュリティ	ファイアウォール設置等	必須○	あり
64	セキュリティ	不正侵入検知	必須	なし
65	セキュリティ	ネットワーク監視	選択	記述有り(*)
66	セキュリティ	ID・パスワードの運用管理	必須○	あり
67	セキュリティ	ユーザ認証	必須○	ユーザID/パスワードによる認証
68	セキュリティ	管理者認証	必須○	あり

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/7)

認定番号: 0123-1103, サービス名称: 見えタロー(R), 事業者名称: 株式会社アイ・グリッド・ソリューションズ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
69		なりすまし対策(事業者サイド)	第三者による自社を装ったなりすましに関する対策の実施の有無と、対策がある場合は認証の方法	必須	認証局が発行するSSLサーバ証明書を取得・使用
70		その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(情報漏洩対策、データの暗号化等)	選択	記述無し(*)
- ハウジング(サーバ設置場所)					
71	施設建築物	建物形態	データセンター専用建物か否か	必須	否 (ただし、コンピュータ専用ビルであり、通産省「電子計算機システム安全対策基準」準拠)
72		所在地	国名、(日本の場合は地域ブロック名(例: 関東、東北))	必須	日本・関西
73		耐震・免震構造	耐震数値	必須	平成3年時気象庁震度階 VI以上(地震動の最大加速度300~400gal程度)。耐用年限中に一度は遭遇するかもしれない程度の地震。 補足: 上記の震度に対してビル構造体を部分損傷に留めて建物の倒壊を避ける耐震設計。
	免震構造や制震構造の有無		なし		
74	非常用電源設備	無停電電源	無停電電源装置(UPS)の有無と、UPSがある場合は電力供給時間	必須	UPSあり: 10分
75		給電ルート	別の変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か(自家発電機、UPSを除く)	必須	なし: ただし同一変電所からスポット2回線として確保。
76		非常用電源	非常用電源(自家発電機)の有無と、非常用電源がある場合は連続稼働時間の数値	必須	あり: 約10時間
77	消火設備	サーバーーム内消火設備	自動消火設備の有無と、ある場合はガス系消火設備か否か	必須	自動消火設備: なし 手動のハロンガス消火設備(人避難確認の後、手動で起動)
78		火災感知・報知システム	火災検知システムの有無	必須	あり(自動火災報知機)
79	避雷対策設備	直撃雷対策	直撃雷対策の有無	必須	あり(避雷針)
80		誘導雷対策	誘導雷対策の有無と、対策がある場合は最大対応電圧の数値	必須	あり: 避雷器(アレスタ)8.4KV 10KA
81	空調設備	十分な空調設備	空調設備(床吹き上げ空調、コンピュータ専用個別空調等)の内容	選択	記述有り(*)
82	セキュリティ	入退館管理等	入退室記録の有無と、入退室記録がある場合はその保存期間	必須	あり: 最低6ヶ月
			監視カメラの有無と、カメラがある場合は監視カメラ稼働時間、監視カメラの監視範囲、映像の保存期間		監視カメラあり 稼働時間: 24時間 監視範囲: 該当フロア出入口(廊下側のみ。フロア内はなし) 保存期間: 1ヶ月
83	メディアの保管	個人認証システムの有無			あり
		紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無	必須	あり	
84	その他セキュリティ対策	保管管理手順書の有無			あり
		その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	選択	記述無し(*)	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (7/7)

認定番号: 0123-1103, サービス名称: 見えタロー(R), 事業者名称: 株式会社アイ・グリッド・ソリューションズ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
- サービスサポート				
85	連絡先	申請者の電話/FAX、Web、電子メール等の連絡先	必須○	フリーダイヤル: 0120-979-454 メールアドレス: s-center@igridd.co.jp
		代理店連絡先の有無と、ある場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先		なし
86	営業日・時間	営業曜日、営業時間(受付時間)	必須	受付時間: 土日祝を除く 9:00~18:00
		メンテナンス実施時間		サポートセンターのシステム・メンテナンスは発生しません。
87	サービス窓口(苦情受付)	サポート対応	選択	サービスサポートの稼働率の実績値(単位: %)
				放棄率の実績値(単位: %)
				応答時間遵守率の実績値(単位: %)
				基準時間完了率の実績値(単位: %)
88	サポート範囲・手段	サポート範囲	必須	電力運用状況のモニタリングおよび助言など、電力運用サポートの提供に係わる事項
		サポート手段(電話、電子メールの返信等)		電話、電子メール
89	サービスダウンしない仕組み	サービスが停止しない仕組み(冗長化、負荷分散等)	必須	コールドスタンバイ機器を配置しています。
90	サービス保証・継続	事故発生時の責任と補償範囲	必須	あり。 『見えタロー(R)』導入契約書 『見えタロー(R)』システム サービス規約
91	サービス通知・報告	メンテナンス等の一時的サービス停止時の事前告知	必須○	利用者への告知時期(1か月前、3か月前、6か月前、12か月前等の単位で記述)
				告知方法
				記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの有無
92	障害・災害発生時の通知	障害発生時通知の有無	必須○	あり。 見えタロー(R)システムへログインした際のトップページに障害情報を掲載します。 また、システムの基本情報設定画面にて緊急連絡先メールアドレスを登録されているお客様には、そのメールアドレスへ障害情報を通知します。
93	定期報告	利用者への定期報告の有無(アプリケーション、サーバ、プラットフォーム、その他機器の監視結果、サービス稼働率、SLAの実施結果等)	必須	なし

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoTクラウドコンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。